

# 平成25年度特定健康診査データを 活用したリスク因子状況の分析結果

平成28年8月

全国健康保険協会富山支部  
富山県厚生部厚生企画課

# 分析の概要

## ○対象

平成25年度における健診受診者(40～74歳)  
市町村国民健康保険特定健康診査受診者

73,032名

協会けんぽ生活習慣病予防健診受診者

84,458名

\* 合計157,490名

富山県の健診受診者(252,903人)の62.3%

## ○内容

健診項目ごとの有所見率を年齢調整した上で  
市町村比較するために標準化該当比を算出し、  
地図に表す

# 分析項目

## 健診の指標

- ① 腹囲  $\geq 85/90\text{cm}$
- ② BMI  $\geq 25\text{kg/m}^2$
- ③ 空腹時血糖  $\geq 100\text{mg/dl}$
- ④ 空腹時血糖  $\geq 126\text{mg/dl}$
- ⑤ HbA1c  $\geq 5.6\%$
- ⑥ 中性脂肪  $\geq 150\text{mg/dl}$
- ⑦ HDLコレステロール  $< 40\text{mg/dl}$
- ⑧ LDLコレステロール  $\geq 140\text{mg/dl}$
- ⑨ 収縮期血  $\geq 130\text{mmHg}$

## 健診の指標

- ⑩ 拡張期血圧  $\geq 85\text{mmHg}$
- ⑪ 血圧高値 ( $\geq 130/85\text{mmHg}$ または服薬)
- ⑫ 高血圧 ( $\geq 140/90\text{mmHg}$ または服薬)
- ⑬ 重症高血圧 ( $\geq 180/110\text{mmHg}$ )
- ⑭ 服薬中(血圧)
- ⑮ 高血圧の者のうち服薬中(血圧)
- ⑯ 喫煙者
- ⑰ メタボリックシンドローム該当者
- ⑱ メタボリックシンドローム該当者及び予備群

# 標準化該当比の算出について

- 標準化該当比は、性別年齢構成が市町村により異なるのを補正する目的で算出するもの。
- 特定健診の各指標について、市区町村・性・年齢階級(5歳区分)別の「実施人数」と「うち基準に該当する人数」をもとに算出。
- 県(基準集団)での有所見率を100として、標準化該当比が100より大きい場合は有所見率が県より高く、100より小さい場合は有所見率が県より低いことを示す。
- 今回は、標準化該当比を計算し、「有意に高い」、「高いが有意ではない」、「低い有意ではない」、「有意に低い」の4段階に区分した。
- 受診者数または該当者数が10人未満となるデータは削除しているため、欠損値となる。

# 計算式

標準化該当比は、標準化死亡比(SMR)の計算方法に準じて、男女別に次式で計算した。

$$\text{標準化該当比} = \frac{x}{E} \times 100 = \frac{\sum_{j=1}^K r_j}{\sum_{j=1}^K n_j I_j} \times 100$$

ここで、 $x$ は観測該当人数、 $E$ は期待該当人数、

$r_j$ : 当該市区町村の年齢階級 $j$  ( $=1..K$ )の該当人数、

$n_j$ : 当該市区町村の年齢階級 $j$ の実施人数、

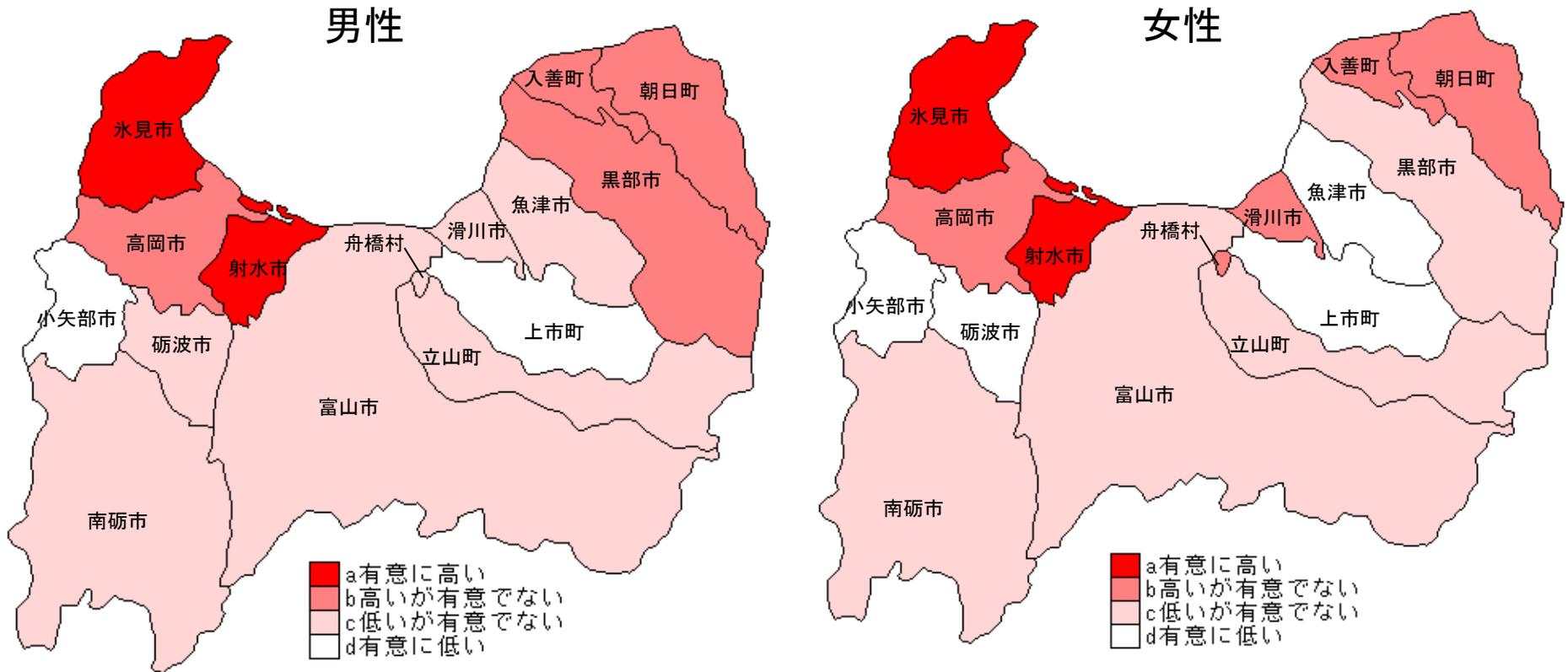
$I_j$ : 当該市区町村が属する(都道府)県全体の年齢階級 $j$ の該当割合、年齢階級は40-44, 45-49, 50-54, 55-59, 60-64, 65-69, 70-74歳の7階級であり、40-74歳、40-64歳、65-74歳のそれぞれについて計算した。

有意差検定は、

$$Z = \frac{|x - E| - 0.5}{\sqrt{E}} > Z(0.05/2) = 1.96$$

ならば有意水準5%(両側検定)で有意とした。

# ①腹囲 $\geq 85/90\text{cm}$

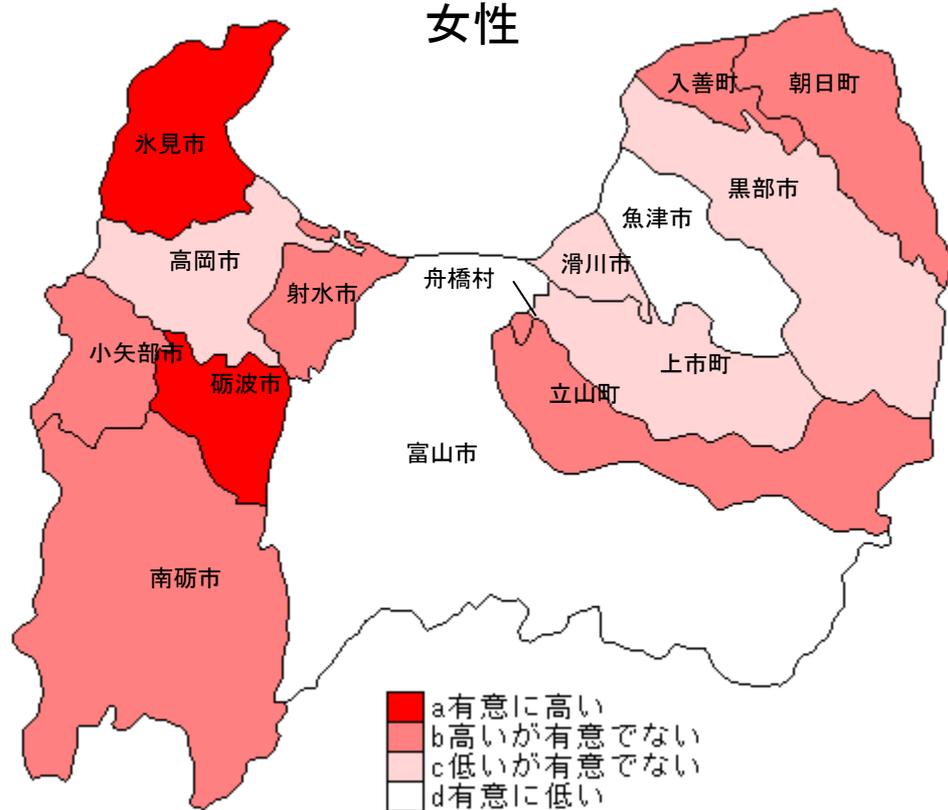
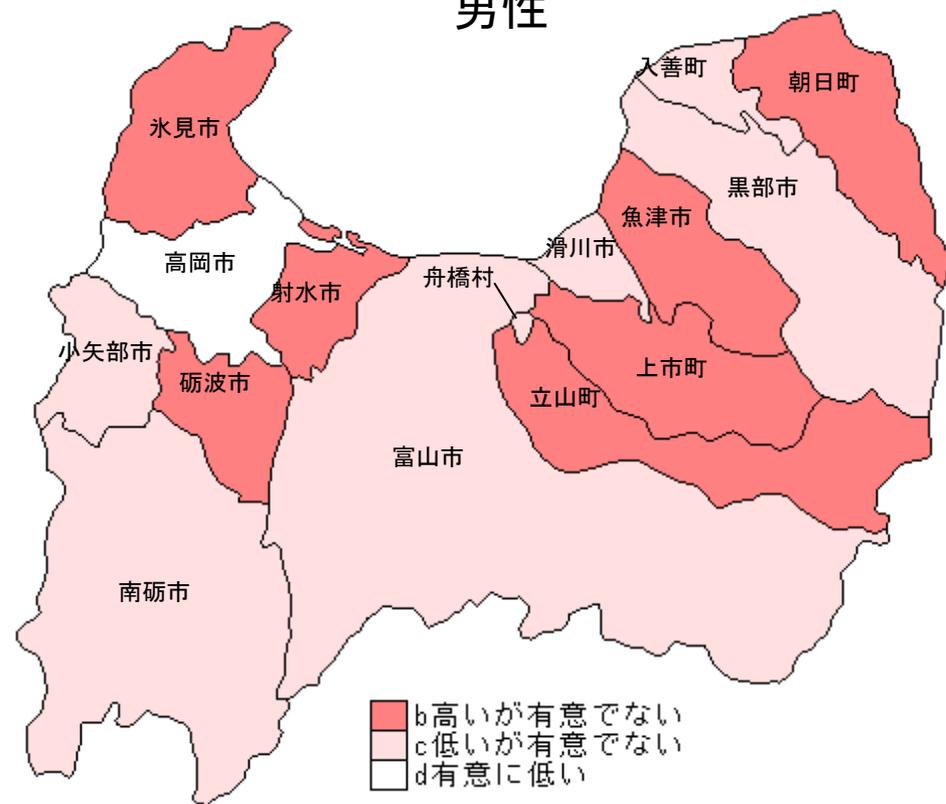


腹囲については、男女とも氷見市・射水市が有意に高かった。  
一方、男女とも小矢部市・上市町で、さらに、女性では魚津市・砺波市が有意に低かった。

## ② BMI $\geq 25\text{kg}/\text{m}^2$

男性

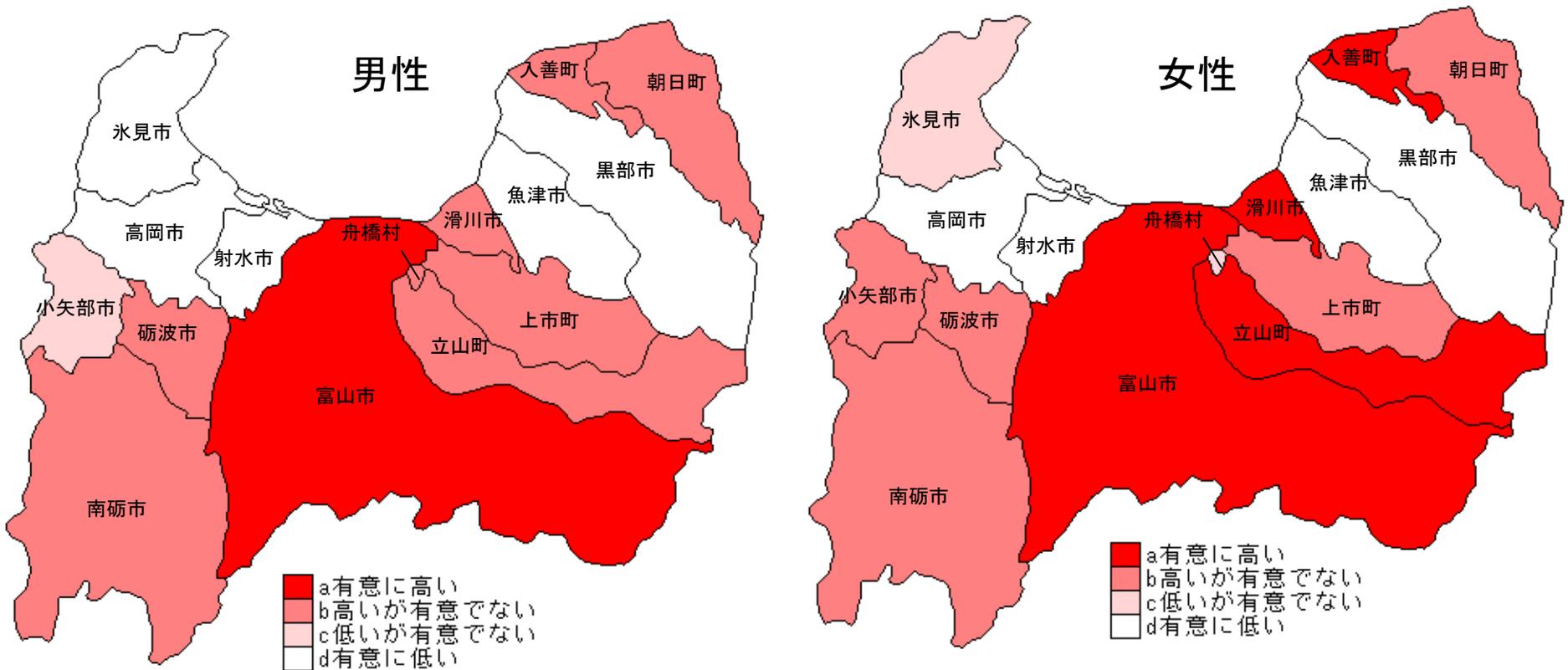
女性



BMIについては、女性では水見市・砺波市が有意に高かった。  
一方、男性では高岡市、女性では富山市・魚津市が有意に低かった。

### ③空腹時血糖 $\geq 100\text{mg/dl}$

※血糖検査に占める空腹時血糖検査割合：協会けんぽ76.4% 国保7.8%

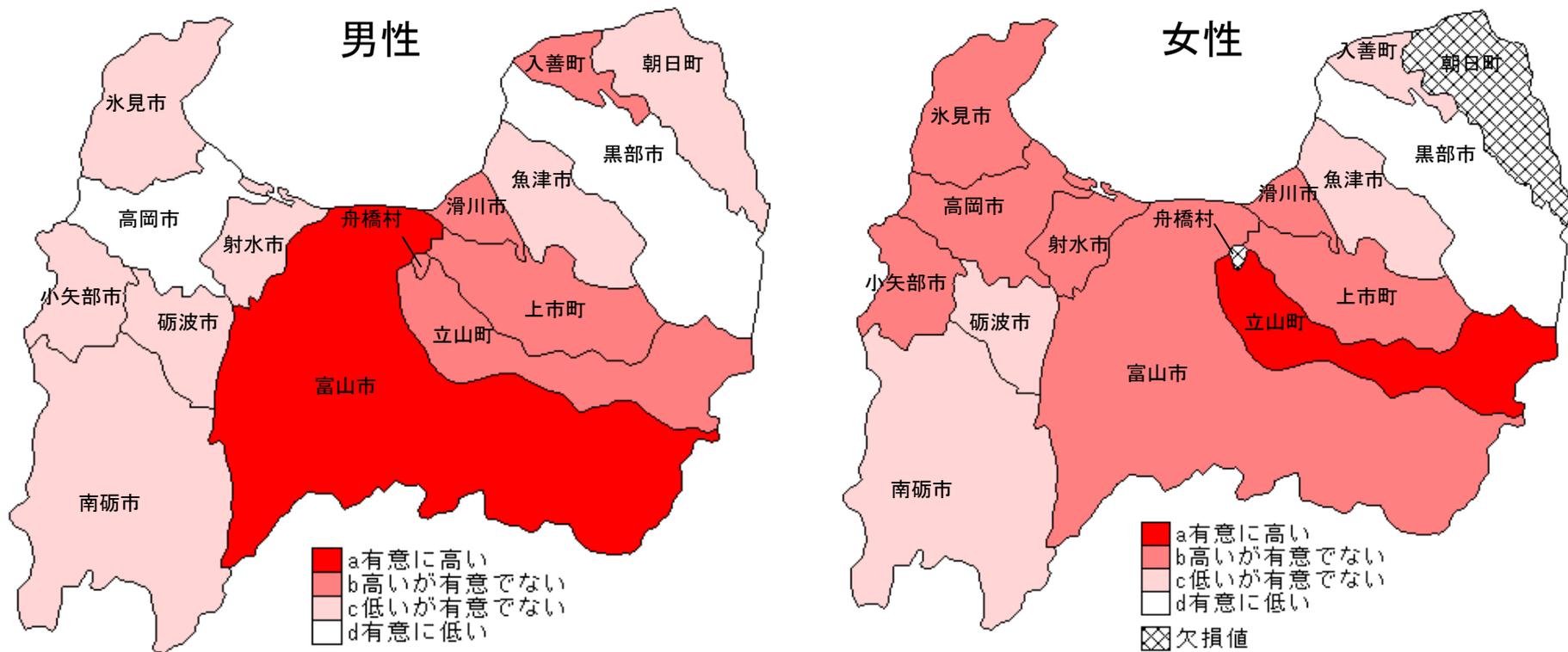


空腹時血糖( $\geq 100$ )については、男女とも富山市で、さらに、女性では滑川市・立山町・入善町が有意に高かった。

一方、男女とも高岡市・射水市・魚津市、黒部市で、さらに、男性では水見市が有意に低かった。

# ④空腹時血糖 $\geq 126\text{mg/dl}$

※血糖検査に占める空腹時血糖検査割合：協会けんぽ76.4% 国保7.8%

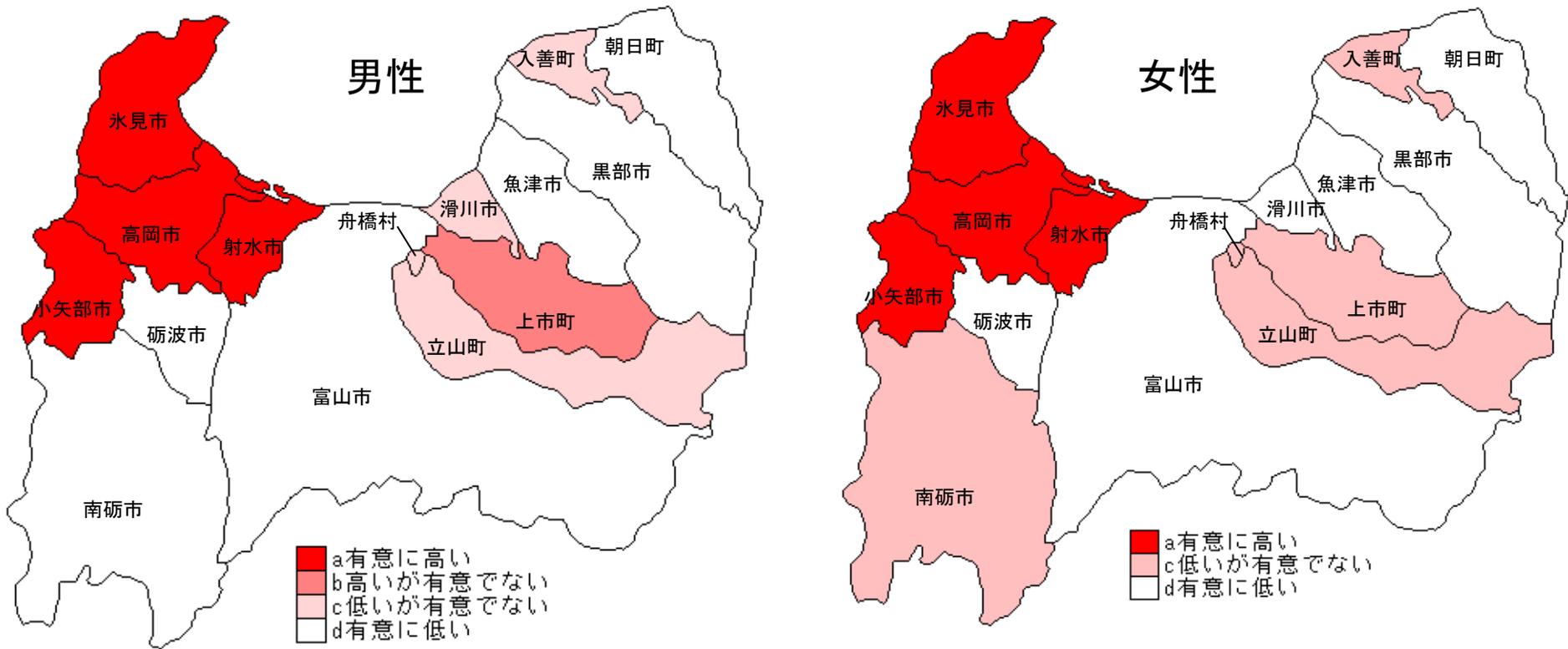


空腹時血糖( $\geq 126$ )については、男性では富山市、女性では立山町が有意に高かった。

一方、男女とも黒部市で、さらに、男性では高岡市が有意に低かった。

# ⑤HbA1c $\geq 5.6\%$

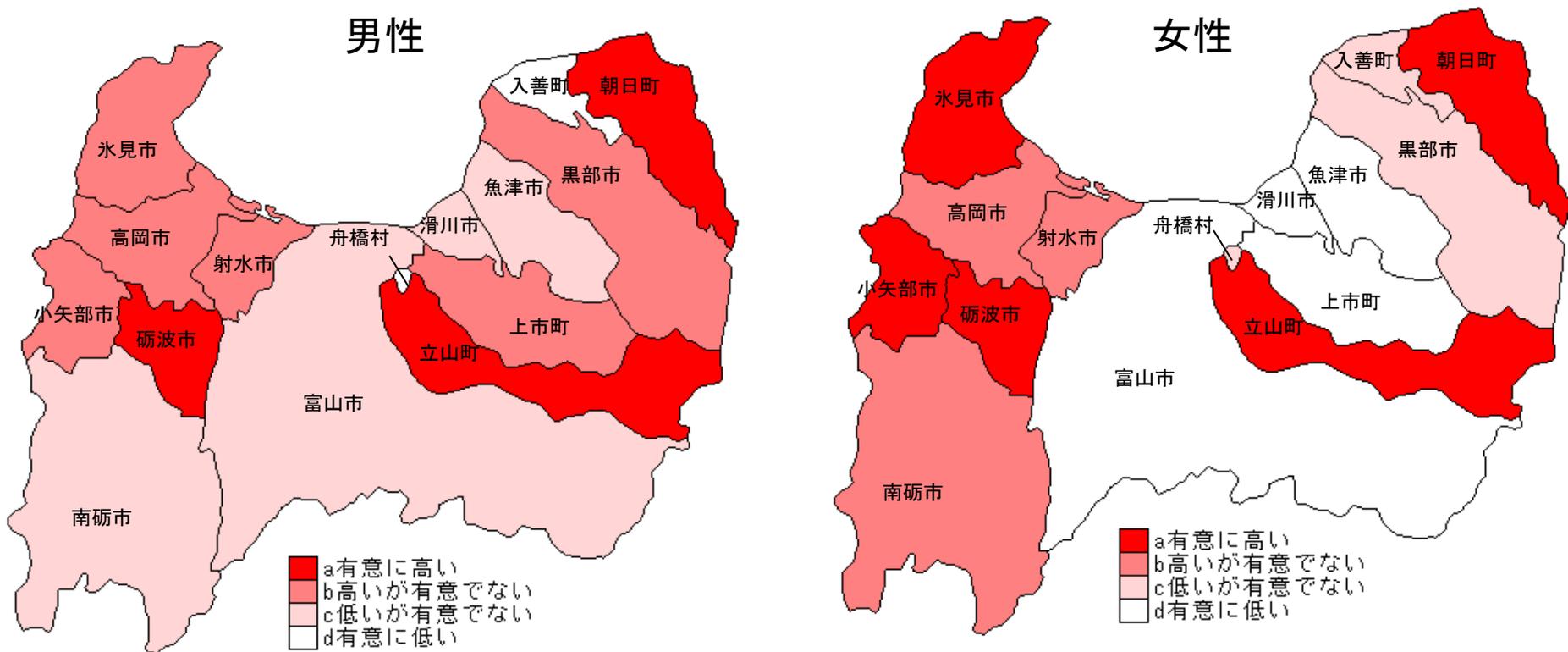
※血糖検査に占めるHbA1c検査割合：協会けんぽ23.6% 国保92.2%



HbA1c( $\geq 5.6$ )については、男女とも、高岡市、小矢部市・氷見市・射水市において有意に高かった。

一方、男女とも、富山市・魚津市・黒部市・砺波市、朝日町で、さらに、男性では南砺市、女性では滑川市が有意に低かった。

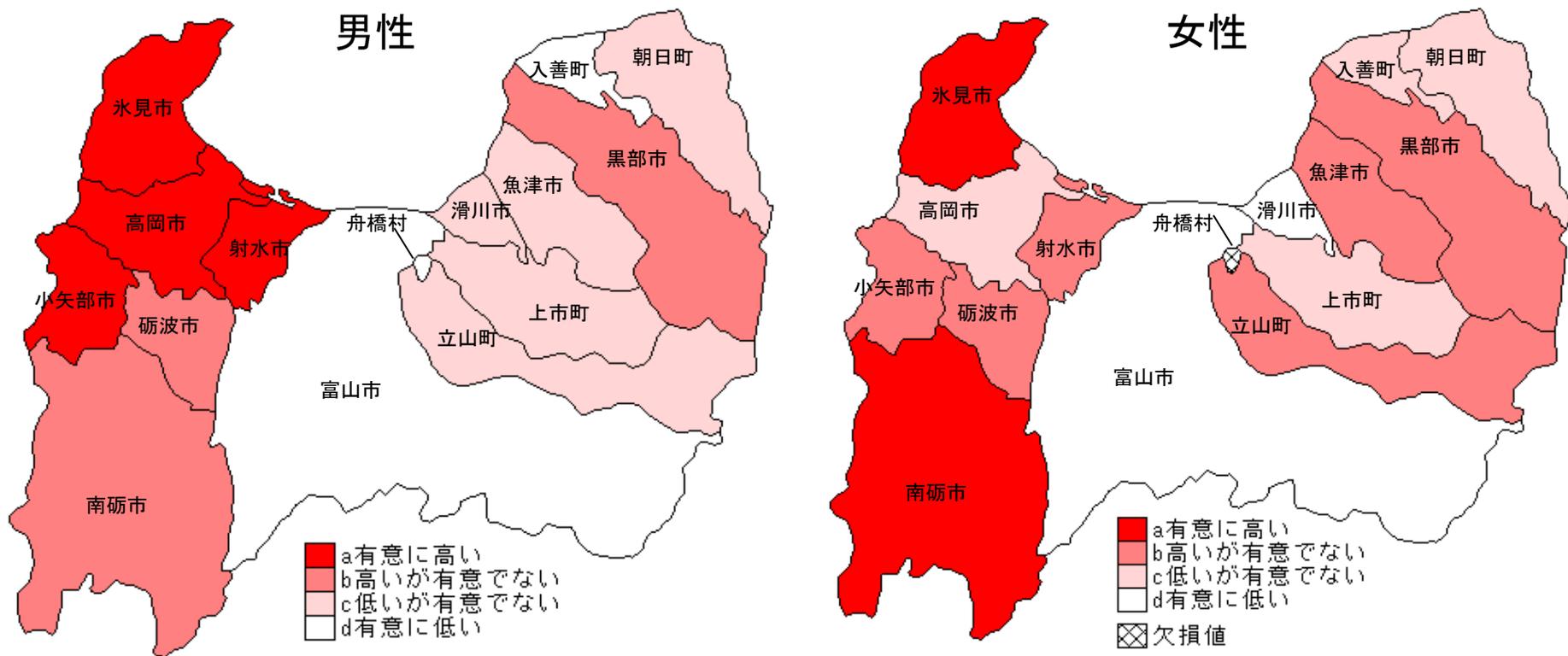
## ⑥中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$



中性脂肪( $\geq 150$ )については、男女とも、砺波市・立山町・朝日町で、さらに、女性では、氷見市・小矢部市が有意に高かった。

一方、男性では入善町、舟橋村、女性では富山市・滑川市・魚津市・上市町が有意に低かった。

# ⑦HDLコレステロール<40 mg/dl

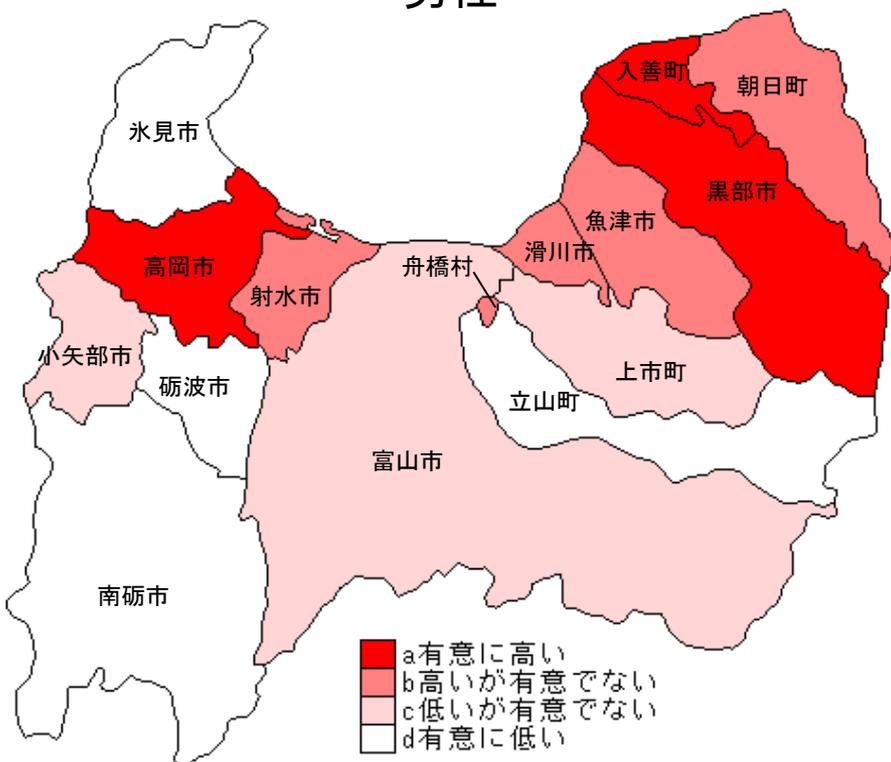


HDLコレステロール(<40)については、男女とも氷見市で、さらに、男性では高岡市・小矢部市・射水市、女性では南砺市が有意に高かった。

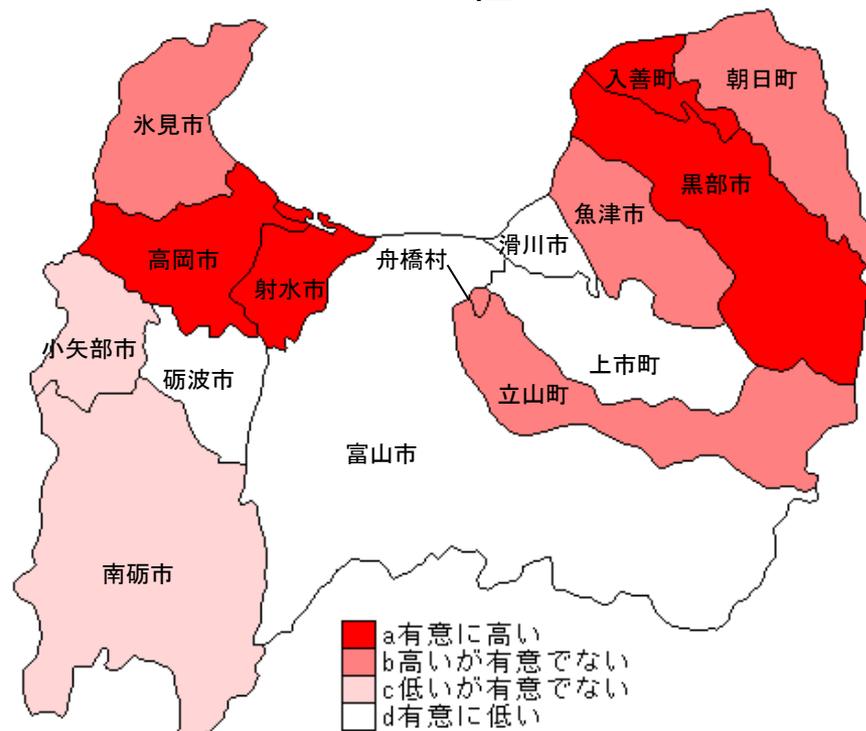
一方、男女とも富山市で、さらに、男性では舟橋村・入善町、女性では滑川市が有意に低かった。

# ⑧ LDLコレステロール $\geq 140\text{mg/dl}$

男性



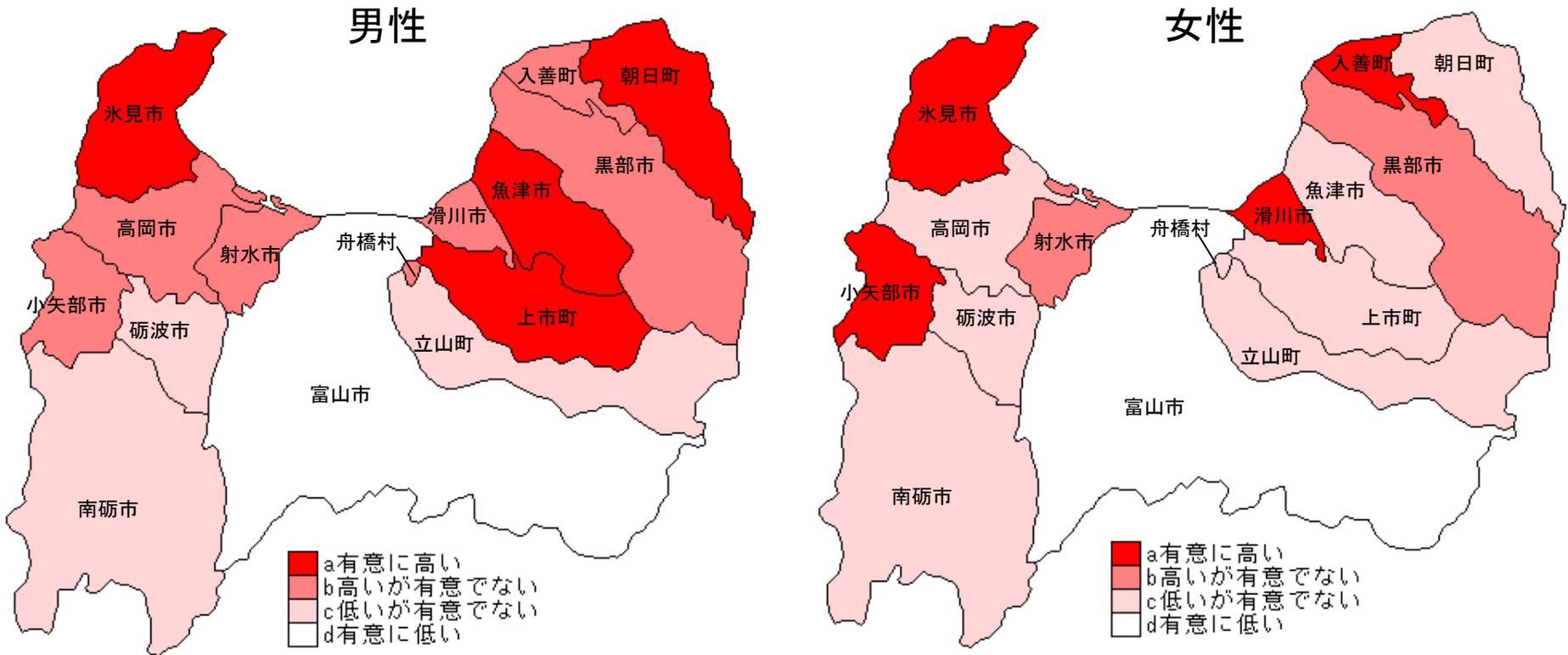
女性



LDLコレステロール( $\geq 140$ )については、男女とも高岡市・黒部市・入善町で、さらに、女性では射水市が有意に高かった。

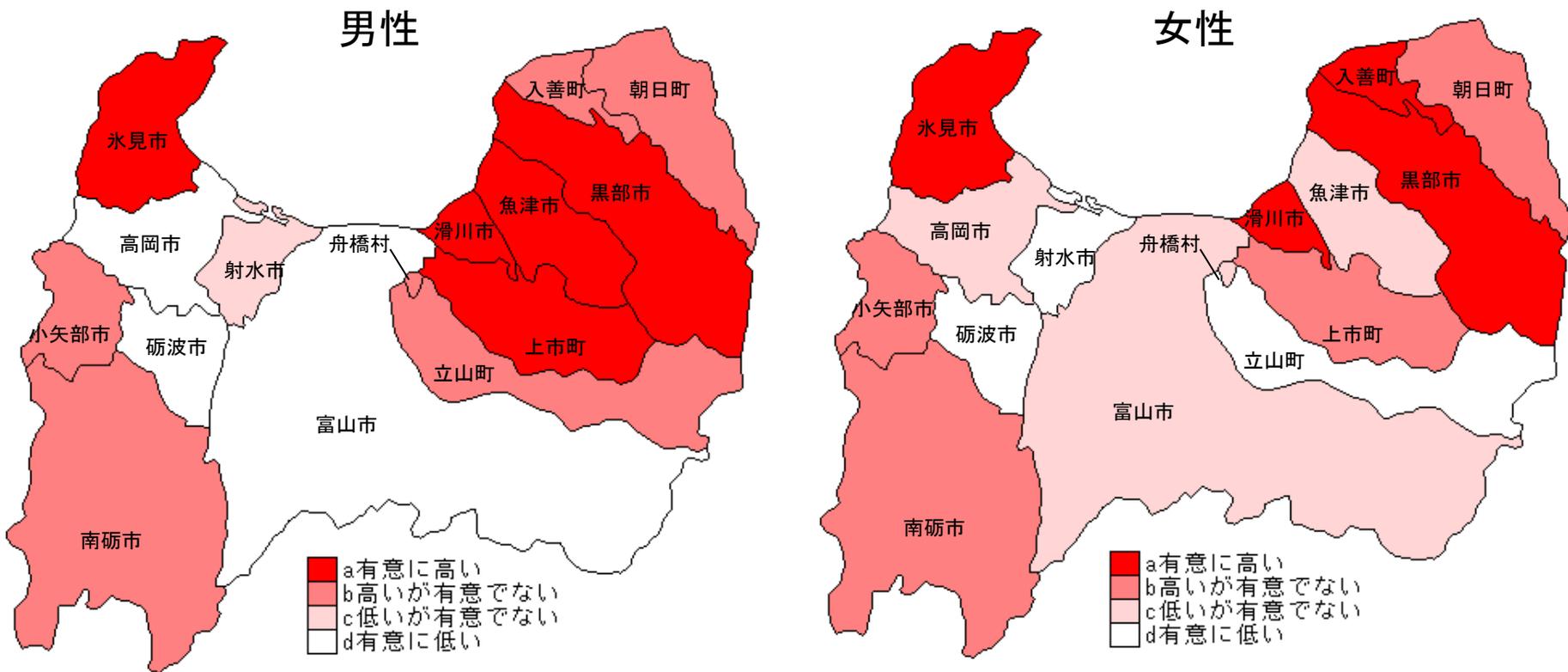
一方、男女ともに砺波市で、さらに、男性では氷見市・南砺市・立山町、女性では富山市・滑川市・上市町が有意に低かった。

# ⑨収縮期血圧 $\geq 130$ mmHg



収縮期血圧( $\geq 130$ )については、男女とも氷見市で、さらに、男性では魚津市・上市町・朝日町、女性では小矢部市・滑川市・入善町が有意に高かった。一方、男女とも富山市が有意に低かった。

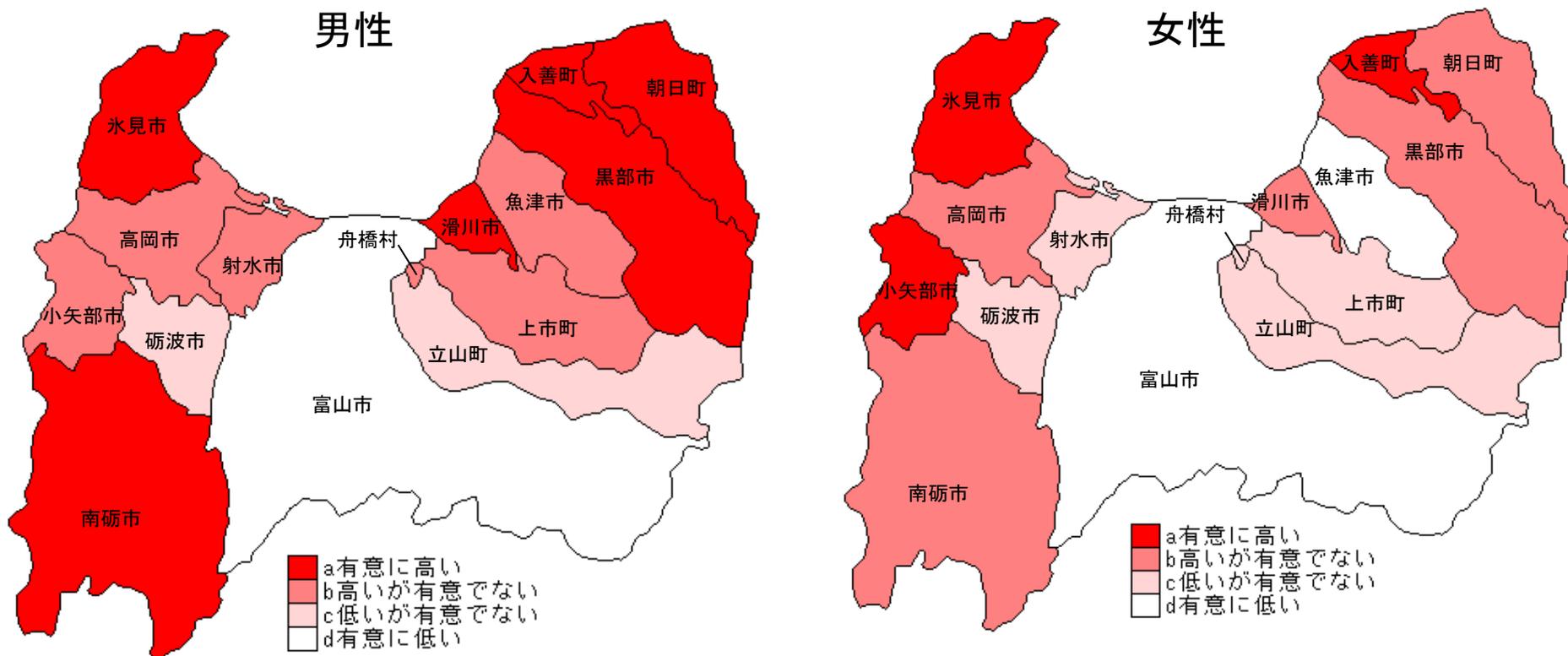
# ⑩拡張期血圧 $\geq 85$ mmHg



拡張期血圧( $\geq 85$ )については、男女とも、氷見市・滑川市・黒部市で、さらに、男性では上市町・魚津市、女性では入善町が有意に高かった。

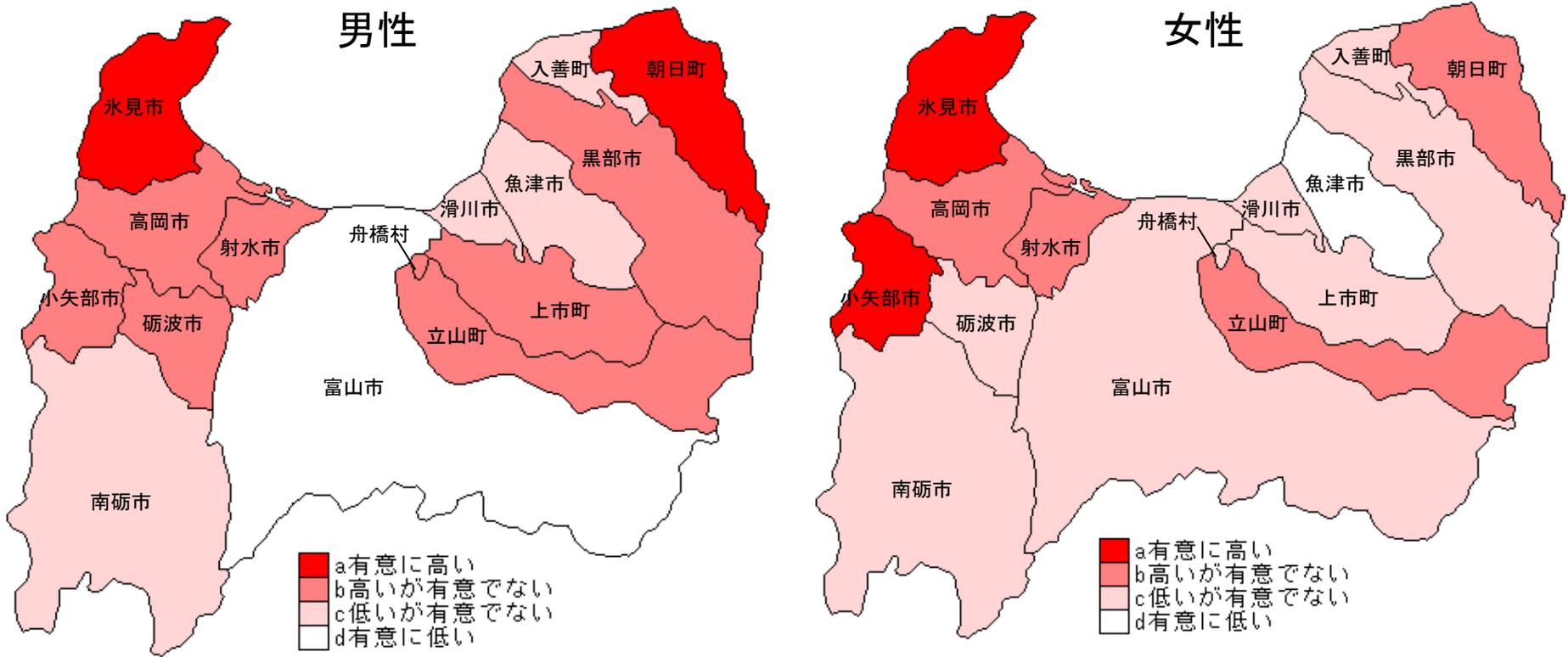
一方、男女とも砺波市で、さらに、男性では富山市・高岡市、女性では射水市・立山町が有意に低かった。

# ⑪ 血圧高値(≥130/85mmHgまたは服薬)



血圧高値(≥130/85)については、男女とも氷見市・入善町で、さらに、男性では南砺市・滑川市・黒部市・朝日町、女性では小矢部市が有意に高かった。一方、男女とも富山市で、さらに、女性では魚津市が有意に低かった。

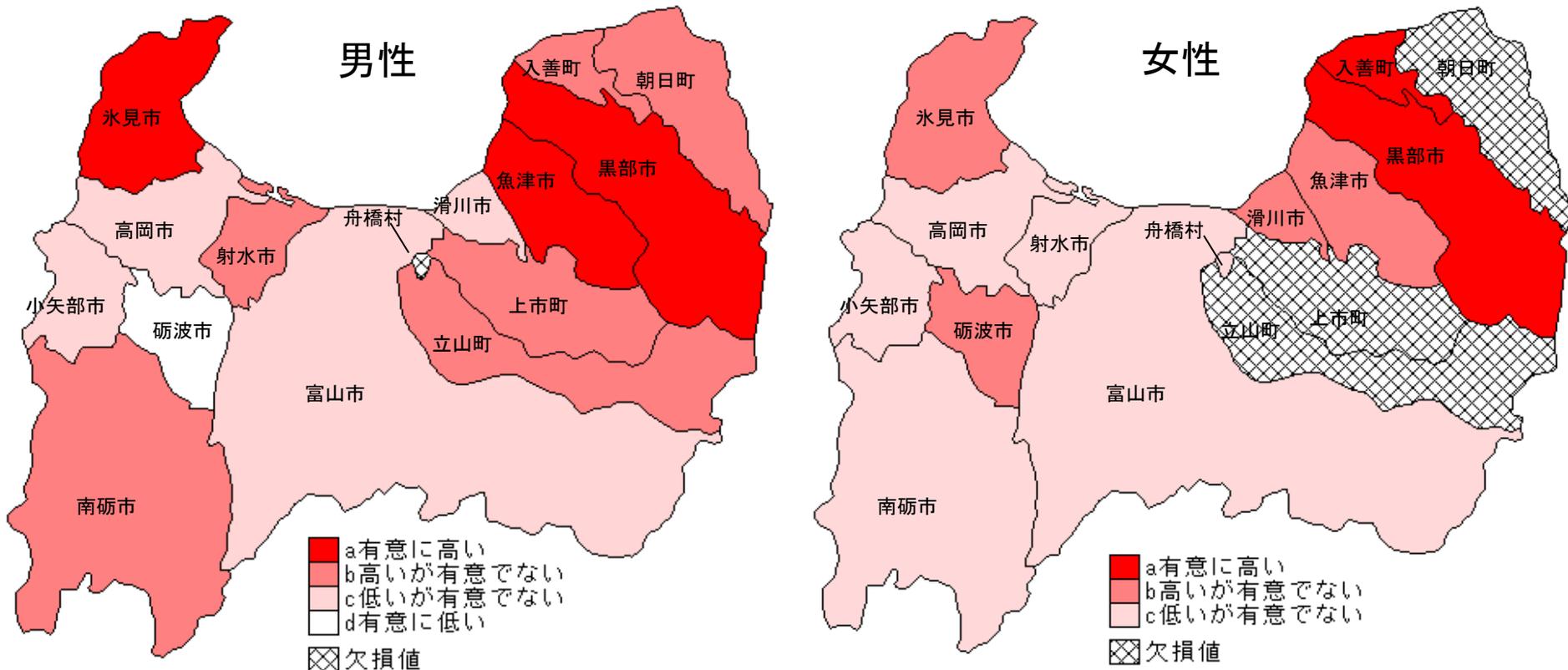
# ⑫ 高血圧(≧140/90mmHgまたは服薬)



高血圧(≧140/90)については、男女とも氷見市で、さらに、男性では朝日町、女性では小矢部市が有意に高かった。

一方、男性では富山市、女性では魚津市が有意に低かった。

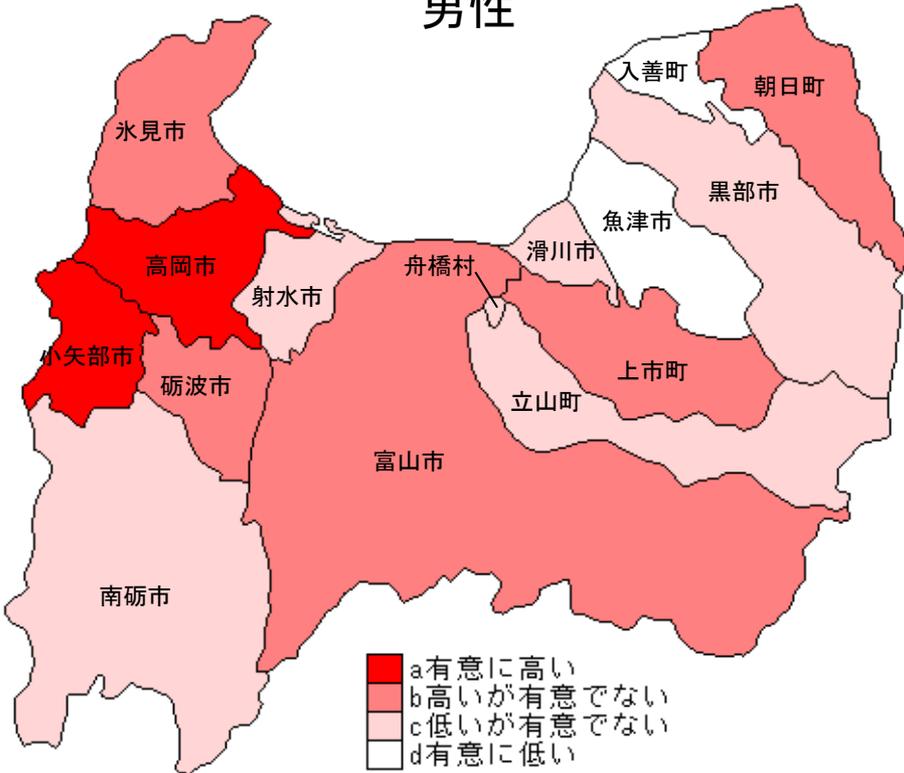
# ⑬重症高血圧( $\geq 180/110\text{mmHg}$ )



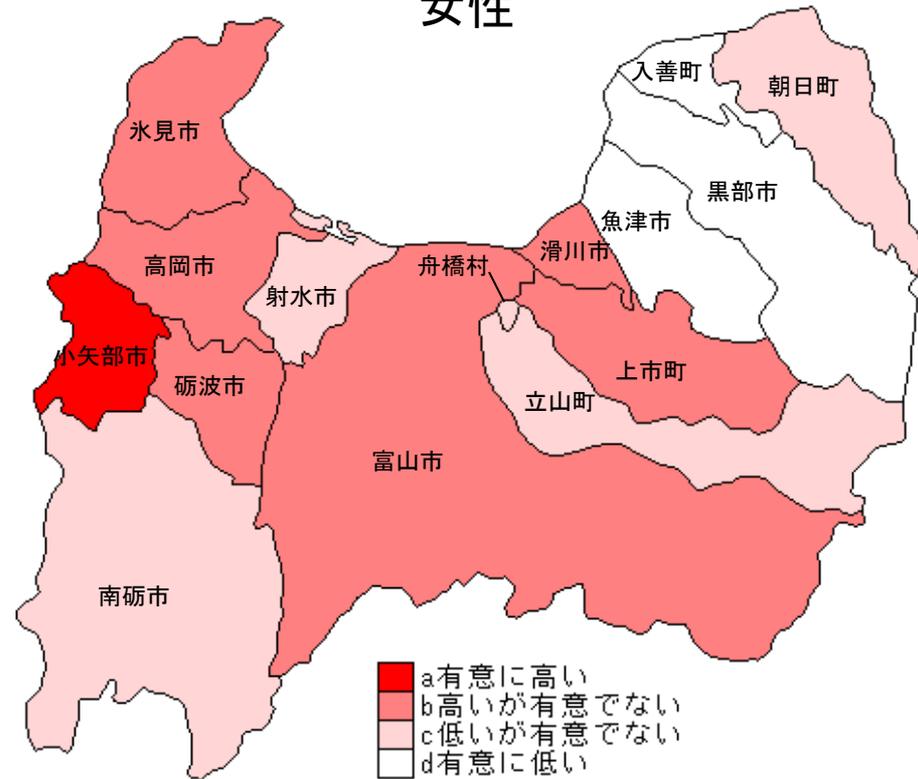
重症高血圧( $\geq 180/110$ )については、男女とも黒部市で、さらに、男性では水見市・魚津市、女性では入善町が有意に高かった。  
一方、男性では砺波市が有意に低かった。

# ⑭服薬中(血圧)

男性



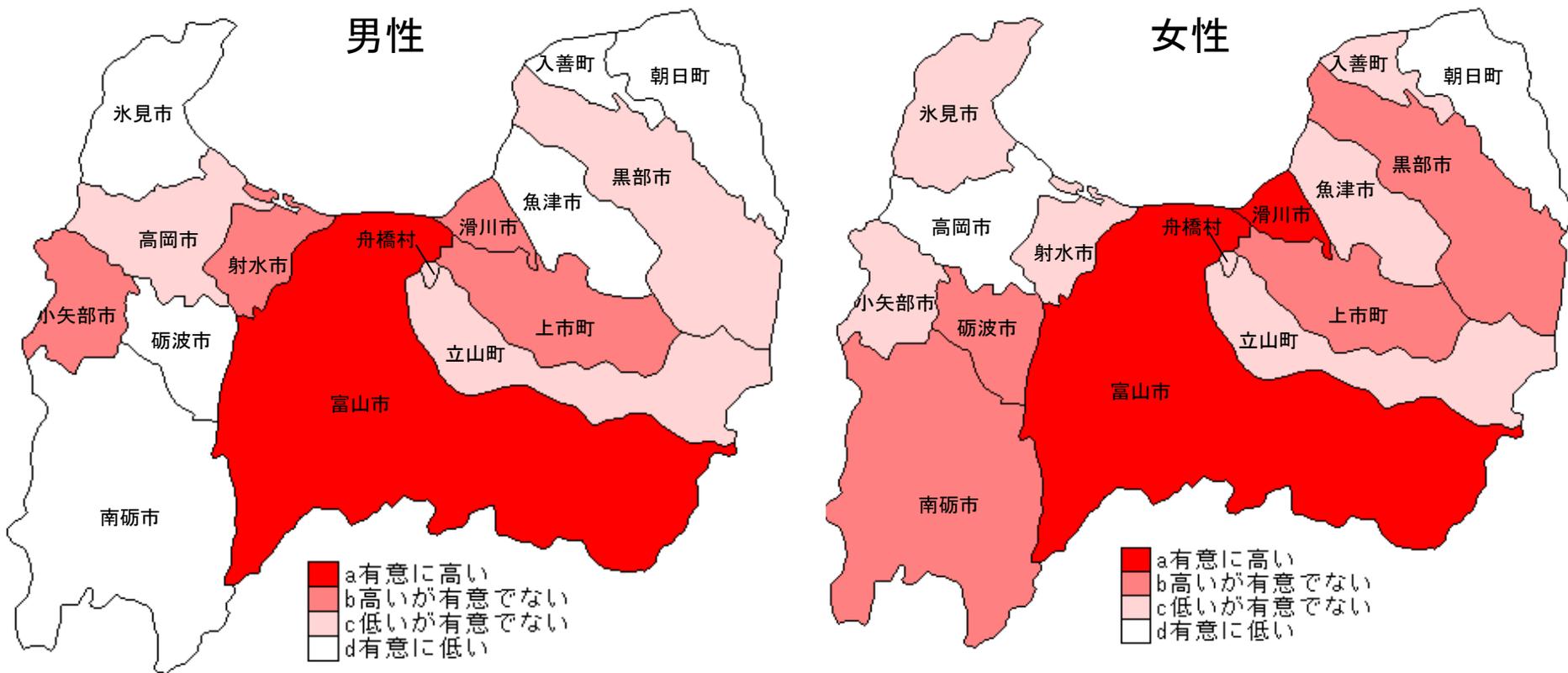
女性



服薬中(血圧)については、男女とも小矢部市で、さらに、男性では高岡市が有意に高かった。

一方、男女とも魚津市・入善町で、さらに、女性では黒部市が有意に低かった。

# ⑮ 高血圧の者のうち服薬中(血圧)

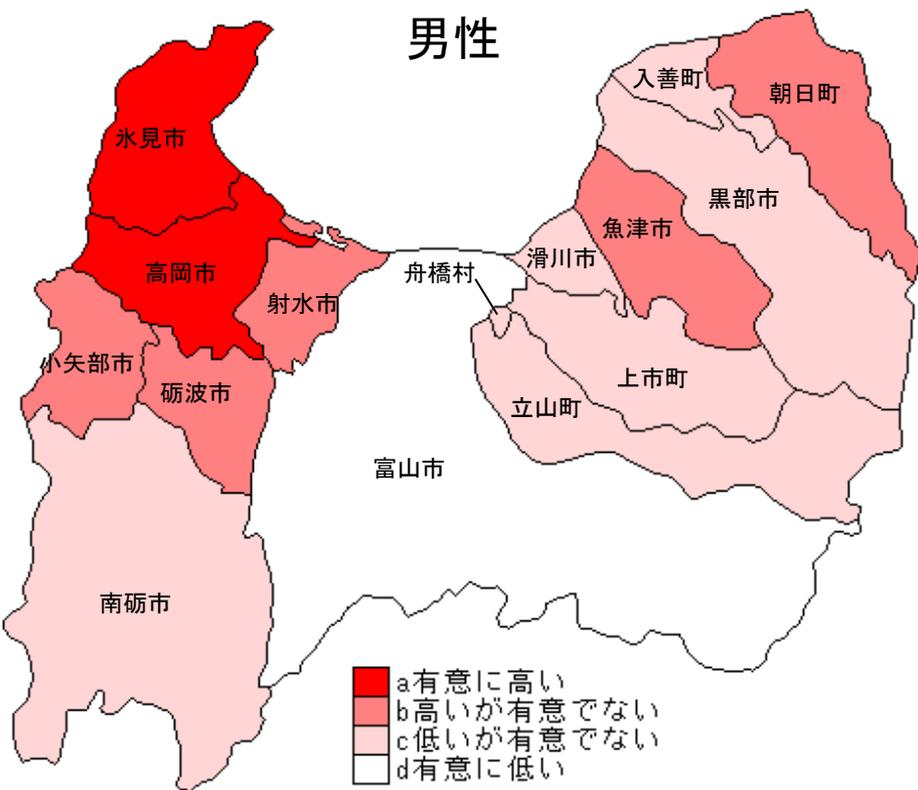


高血圧者のうちの服薬中(血圧)については、男女とも富山市で、さらに、女性では滑川市が有意に高かった。

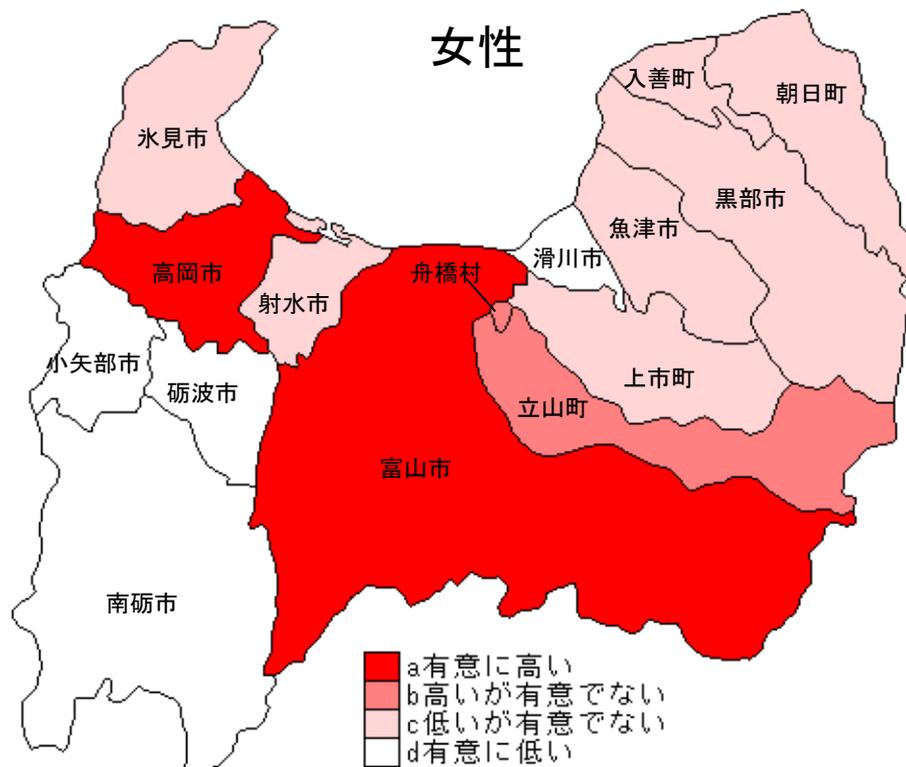
一方、男女とも朝日町で、さらに、男性では氷見市・砺波市・南砺市・魚津市・入善町、女性では高岡市が有意に低かった。

# ①6喫煙者

男性



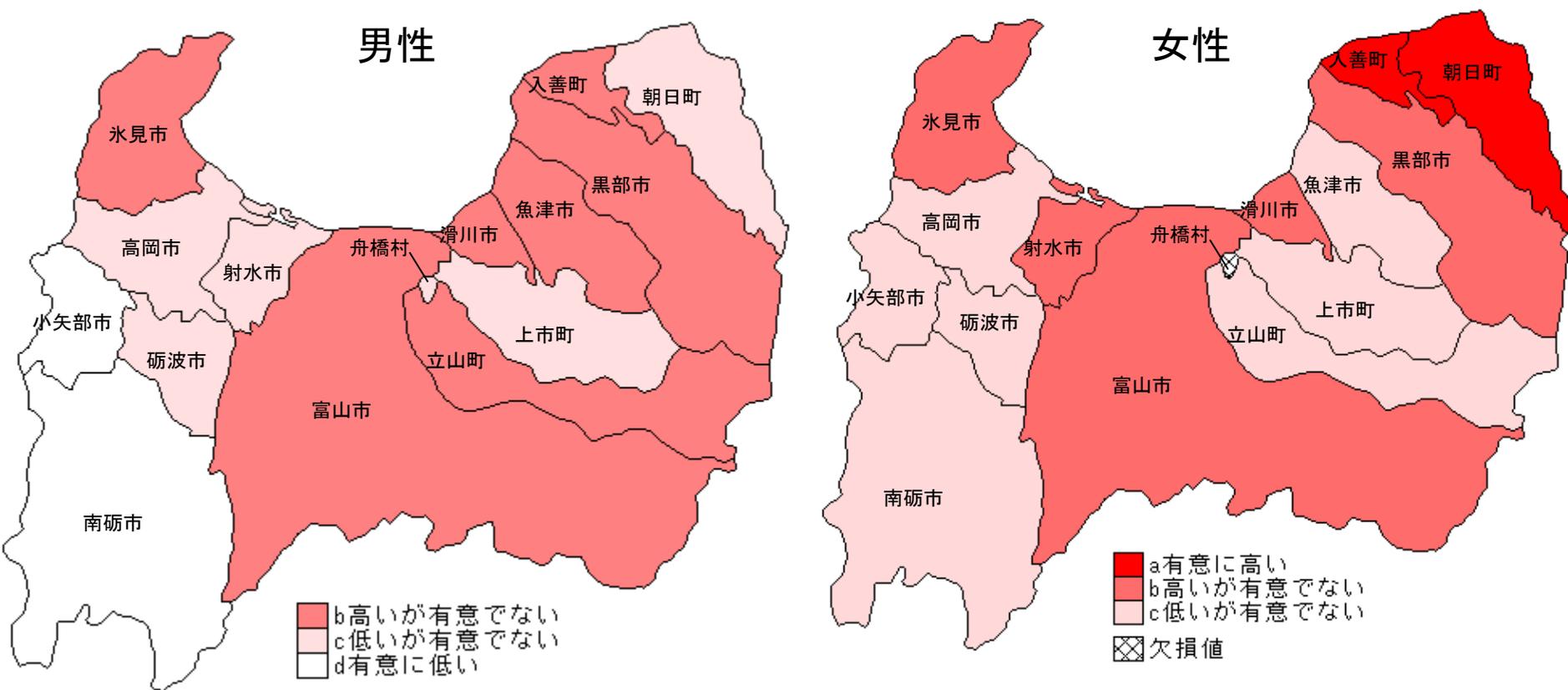
女性



喫煙者については、男女とも高岡市で、さらに、男性では氷見市、女性では富山市が有意に高かった。

一方、男性では富山市、女性では砺波市・南砺市・小矢部市・滑川市が有意に低かった。

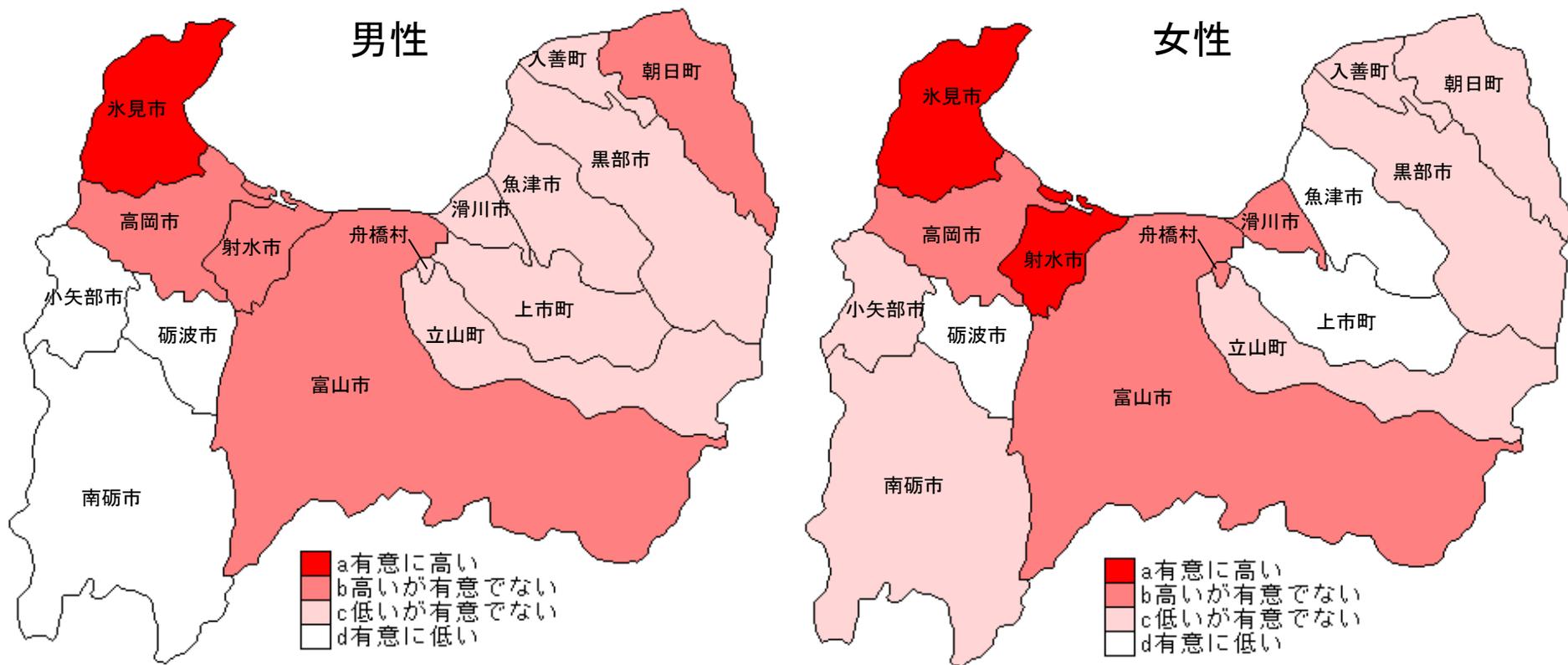
# ⑰メタボリックシンドローム該当者



メタボリックシンドローム該当者については、女性では入善町・朝日町が有意に高かった。

一方、男性では南砺市・小矢部市が有意に低かった。

# ⑱メタボリックシンドローム該当者及び予備群



メタボリックシンドローム該当者及び予備群については、男女とも氷見市で、さらに、女性では射水市が有意に高かった。

一方、男女とも砺波市で、さらに、男性では小矢部市・南砺市、女性では魚津市・上市町が有意に低かった。

# まとめ

## (1) 血糖について

- ・協会けんぽの受検者が多い空腹時血糖( $\geq 100$ )では、男女ともに富山市が有意に高かった。
- ・国保の受検者が多いHbA1c( $\geq 5.6$ )では、男女ともに小矢部市・氷見市・高岡市・射水市が有意に高かった。

## (2) 血圧について

- ・血圧高値では、男女ともに氷見市・入善町が有意に高かった。
- ・高血圧では、男女ともに氷見市が有意に高かった。
- ・重症高血圧では、男女ともに黒部市が有意に高かった。
- ・血圧服薬中者は、男女ともに小矢部市が有意に高かった。
- ・高血圧で服薬中の者は、男女ともに富山市が有意に高かった。

## (3) 脂質について

- ・中性脂肪では、男女ともに砺波市・立山町・朝日町が有意に高かった。
- ・LDLコレステロールでは、男女ともに高岡市・黒部市・入善町が有意に高かった。

## (3) メタボリックシンドロームについて

- ・メタボリックシンドローム該当者は、女性では入善町・朝日町が有意に高かったが、予備群を含めると、男女ともに氷見市で、さらに女性では射水市が有意に高かった。